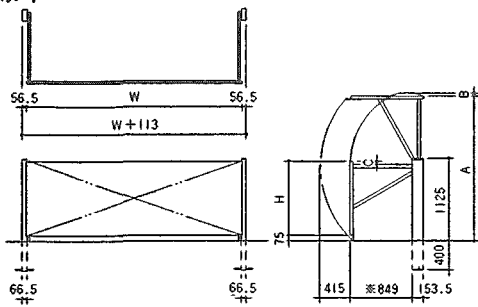


440 円昇式ウイングゲート

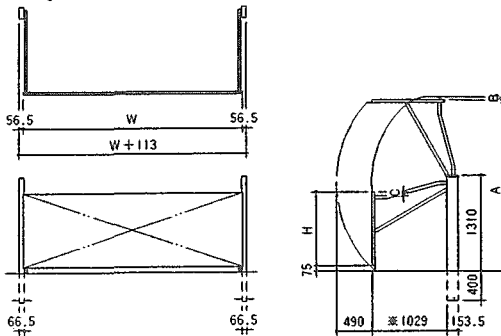
取説番号 ME-347 改2

基本納まり図

標準

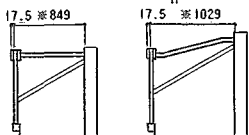
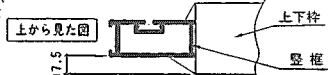


ハイルーフ



	H	A	B	C
標準	1000	1955	3	45
	1200	1955	37	245
ハイルーフ	1000	2320	0	51
	1200	2320	3	251

W 上図※印の寸法は、堅樫前面で押えた寸法です。
 W52タイプの場合、
 堅樫より上下枠が
 7.5mm前方へ出っ
 張っています。



施工順序

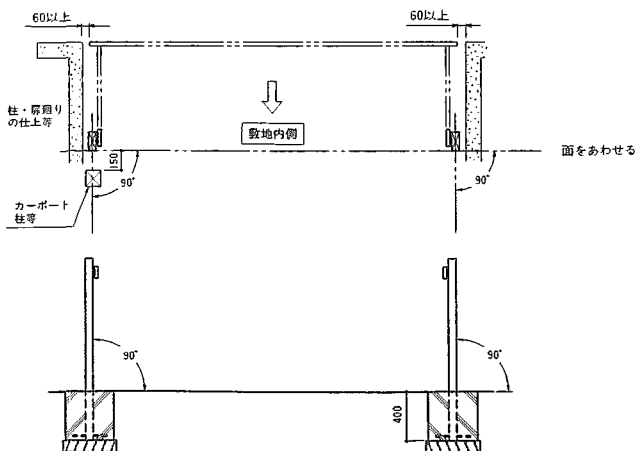
1 柱の埋め込み

納まり図を参照し、柱を埋め込みます。

- 1) 基礎用の穴を掘り、割栗石を敷いてください。
- 2) 柱にアンカー棒を差し込み、基礎穴に建て込んでください。
- 3) 埋め込み位置、高さ、垂直度、水平度を調整し、垂木などで固定しコンクリートを流し込んでください。

※注意

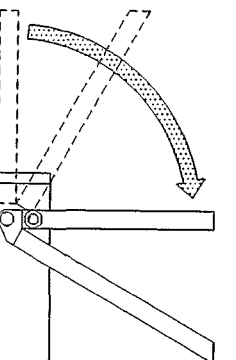
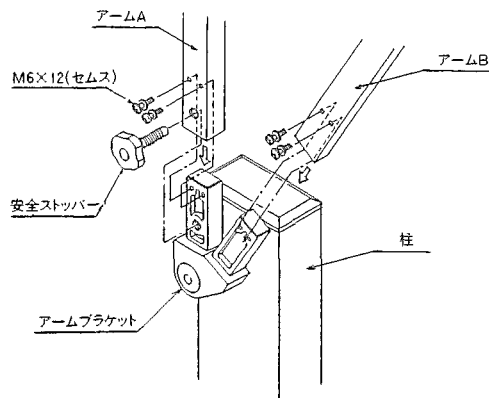
- 1) G.L.表示マークが家側になるよう建て込んでください。
- 2) 柱はX及びY方向の水平レベルを十分チェックしてください。
- 3) 各カーポートとの取り合い寸法を総合カタログで確認してください。



2 アームの取付け

- 1) アームA・アームBを取付けビスで取付けてください。
- 2) アームAが水平になるように回転させ、ストッパーをねじこみ固定させてください。できるだけアームの先端を持って回転させてください。

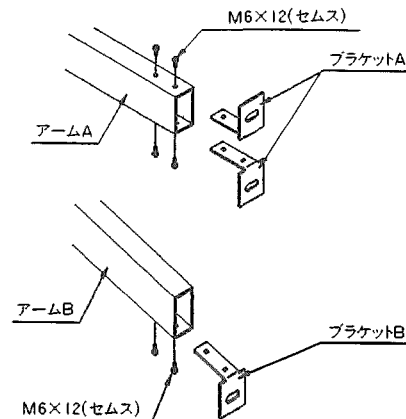
注) アームBには左右がありますので確認の上取付けてください。



ハイルーフの場合、アームの形状は図と違いますが取付方法は同じです。

3 ブラケットの取付け

アームAにブラケットAを、アームBを、取付けビスで取付けます。

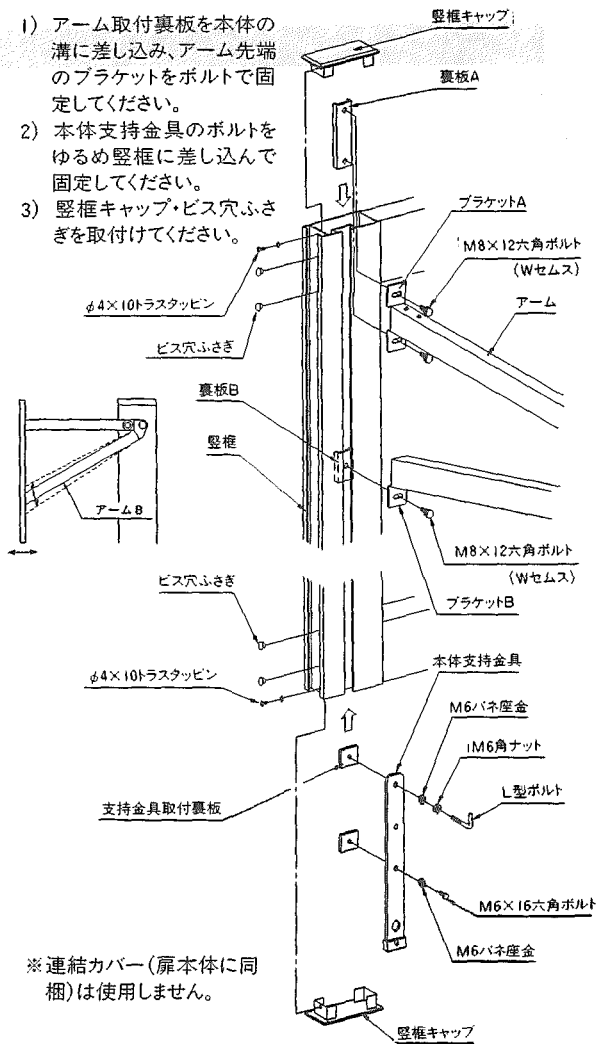


車庫まわり

4 扉本体の取付け

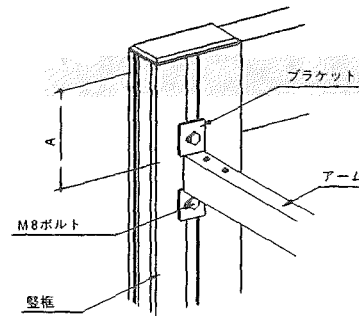
■アーム・支持金具の取付け

- 1) アーム取付裏板を本体の溝に差し込み、アーム先端のブラケットをボルトで固定してください。
- 2) 本体支持金具のボルトをゆるめ、縦框に差し込んで固定してください。
- 3) 縦框キャップ・ビス穴ふさぎを取付けてください。



※連結カバー(扉本体に同梱)は使用しません。

■扉の調整



A寸法

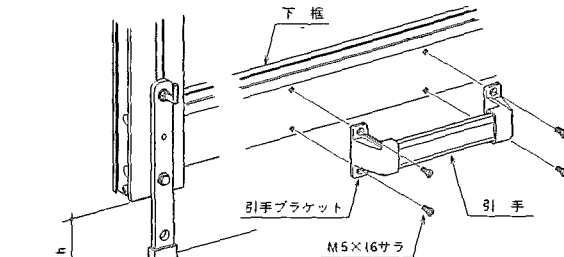
	1000	1200
標準	45(30)	245(230)
ハイルーフ	51(36)	251(236)

G型扉のみ()内寸法とする。

- 注) 扉の水平・左右調整は、ブラケットのボルトをゆるめて行なってください。
- 注) 作動不良の原因となりますので、A寸法は上記表に合わせてください。

■取手の取付け

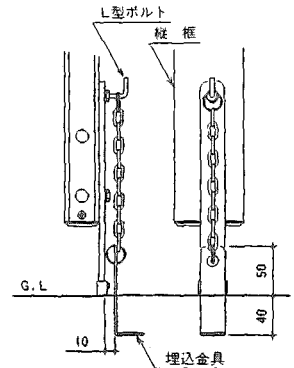
引手両端にブラケットを差し込み皿ビスで取付けてください。



注) 本体支持金具を施工面と扉の距離に合わせて調整してください。(hは50~130まで調整可能です。)

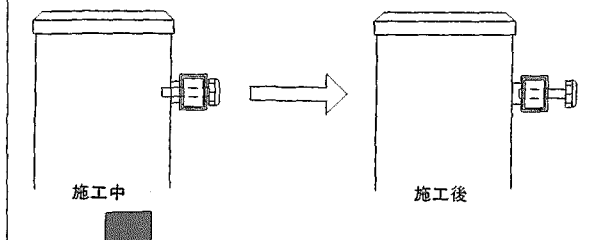
■埋込金具

埋込金具を埋め込んでください。埋込金具のリングをL形ボルトに掛ける就容易にロックできます。また、市販の南京錠で支持金具と埋込金具の間で施錠できます。



5 安全ストッパー

施工が全て完了しましたら、ストッパーをゆるめてください。ストッパーを、受けにかけたままでは動きません。



6 施工後の確認

ネジ、ボルトの締め具合をもう一度確認してください。開・閉動作時は必ず安全ストッパーを、受けから外してください。

適応柱一覧表

本体機種	柱機種	
	標準	ハイルーフ
キャスステージB型	○PEHPB	○PEHLB
キャスステージC型	H1000	○PEGPB
	H1200	○PEGLB
WA型	○PEGPB	○PEGLB

本体と柱が適合しているか確認してください。

梱包内明細

名称	梱包内容
柱標準	左側支柱1本 右側支柱1本 アームA 2本 アームB 2本 取付取扱説明書 部品箱 [ブラケットA(4) ブラケットB(2) 裏板A(2) 裏板B(2) アンカー棒(2) 本体支柱金具(2) 埋込金具(1) 安全ストッパー 取付ビス類]
柱ハイルーフ	左側支柱1本 右側支柱1本 アームA 2本 アームB 2本 取付取扱説明書 部品箱 [ブラケットA(4) ブラケットB(2) 裏板A(2) 裏板B(2) アンカー棒(2) 本体支柱金具(2) 埋込金具(1) 安全ストッパー 取付ビス類]
扉セット	扉本体 1本 縦框キャップ 4個 ビス穴ふさぎ 4 又は8 引手セット 1 又は3 取付ビス 連結バー 1 (使用しません)

*扉セット内の連結バーは使用しません。